

## 総合内科ローテイト 内科各部門の研修目標

### 呼吸器内科

- 1) 呼吸器系疾患全般（感染症、免疫・アレルギー疾患、閉塞性肺疾患、呼吸不全、肺癌など）に対して、基本的な診断、治療など、内科医として必要な能力を身につける。
- 2) 内視鏡検査、画像診断、呼吸管理などの手技の基本を身につける。
- 3) 緩和ケア、在宅医療なども呼吸器疾患を通して研修する。

### 消化器内科

- 1) 指導医とともに消化器科救急の初期治療を習得する。
- 2) 消化器内視鏡検査診断の適応を認識し、その読影を習得する。
- 3) 腹部超音波検査診断を習得する。
- 4) 消化器疾患治療薬剤、抗癌剤の基本的知識を習得する。

### 循環器内科

- 1) 頻度の多い循環器救急の初期治療ができる。
- 2) 一般的なCCU管理ができる。
- 3) 心臓超音波検査により病態・疾病の評価・診断を確実にできる。
- 4) 循環器疾患患者を受け持ち、適切な検査・投薬指示ができる。
- 5) 心臓カテーテル検査（穿刺・操作）が実施できる。

### 腎臓内科

- 1) 血液透析および腹膜透析の原理を理解する。
- 2) 救急等で透析患者が来院したときに、専門医に引き継ぐまでの初期治療ができる。
- 3) CAPD 腹膜炎の初期治療ができる。
- 4) シェント手術およびCAPD用カテーテル挿入術の術式を理解する。
- 5) 腎疾患の一般的な治療法を理解する。

### 血液内科

- 1) 専門医の指導のもと、最新の専門的な知識に基づく治療方針について学ぶ。
- 2) 化学療法の基本的な知識、施行方法、化学療法中の合併症への対応能力を習得する。
- 3) 末梢血塗抹標本の作製・細胞の検鏡、骨髄穿刺・生検とその標本の作製・検鏡、白血病の診断の手技を習得する。